

(仮 称) 奈 良 県 道 路 防 災
情 報 シ ス テ ム 調 達 検 討 業 務

委託仕様書

令和7年7月

奈良県 県土マネジメント部 道路マネジメント課

委託内容

第 1 概要..... 1

1 背景・目的..... 1

2 履行期間 1

3 提出物一覧..... 1

第 2 業務内容 2

1 要件定義 2

① 要件定義の準備..... 2

② 要件定義..... 2

2 調達仕様書案等一式の作成支援..... 5

① 調達仕様書案等の作成..... 5

② 予算要求支援..... 5

③ 土木事務所説明資料..... 5

第 3 作業要件 5

1 業務計画書の策定 5

2 作業実施体制 6

① 発注者の体制..... 6

② 受託者の体制..... 6

3 成果物 7

① 納入期限..... 7

② 成果物の提出..... 7

③ 納品条件..... 7

第1 概要

1 背景・目的

奈良県では、管理する道路における通行規制およびその情報発信を職員が手作業または複数の機器を操作する等により実施している。また、一部の機器は土木事務所に行かなければ操作ができない仕様となっている。このため、手続きが煩雑となり誤った情報発信を行う危険性があることに加え、夜間や休日の場合は職員参集が必要であることから情報発信及び庁内の関係各課との情報共有に遅れが発生するとともに、職員の負担となっていることなどが課題である。

本業務は、道路通行規制事務について、迅速な情報発信、職員の労務削減および関係機関・部署間等での的確な情報共有を可能とする（仮称）奈良県道路防災情報システム（以下、「本システム」という）の調達等に向けた検討を行い、その仕様案等の作成を行うことを目的とする。なお、本システムは河川情報システムをはじめとする既存システムと連携することを前提としている。

本システムの構成およびシステム導入後の道路通行規制事務フローはそれぞれ図1、図2（過年度業務において作成したイメージ図）を想定している。

2 履行期間

履行期間は、契約締結日から令和8年（2025年）3月21日までとする。

3 提出物一覧

作業の進捗状況に従い、別紙「提出物一覧」に示すドキュメントを提出すること。

第2 業務内容

本業務は、以下の1～2について行うものとする。なお、本業務の貸与資料は以下のとおりである。

- 1) 過年度業務(奈良県道路防災情報システム基本構想策定業務) 成果品(基本構想書を含む)
- 2) 別紙各帳票のオリジナルデータ

1 要件定義

「道路防災情報システム基本構想書(以下、「基本構想書」という)」に基づき、道路通行規制事務における課題解決に向けた機能要件および非機能要件を整理すること。機能要件は、表1および基本構想書を基本とし、受注者の提案内容等を加えたうえで詳細な要件を整理し、要件定義書を作成するものとする。なお、実施にあたっては、各土木事務所からの意見を考慮すること。意見に関する資料については初回協議時に貸与するものと、「第3 ③」の説明結果に基づくものとする。

① 要件定義の準備

1) 事業者へのヒアリング等の実施

事業者から有用な情報を得られるよう、公平性・競争性を確保した上で、事業者に対し必要に応じて個別ヒアリングを行い、取得した情報を精査し、活用するものとする。なお、実施に当たっては過年度に実施したRFIの資料を貸与する。

② 要件定義

機能要件、非機能要件及び情報システムの実現案を具体的に定義し、これらを記載した要件定義書を作成するものとする。また、定義した具体的な内容について、その必要性、網羅性、具体性、定量性、整合性、中立性及び役割分担の明確性の観点、さらに情報セキュリティ等の観点から、その実現可能性があることを確認するものとする。

なお、機能要件、非機能要件及び情報システムの実現案については、表1及び表2を基本とし、業務実施部門からの意見を得た上で、当課の了承を得ること。

1) 要件定義書の記載内容

要件定義書には、機能要件及び情報システムの実現案を明らかにするため、原則として次のアからイまでに掲げる事項について記載するものとする。なお、定義の時点において、未確定な要件については、それがプロジェクトを進める上でのリスク要因となり得ることに厳に留意し、その旨を要件定義書において明らかにするものとする。

ア 機能要件の定義

機能要件は、業務の質の向上、業務の効率化等に対する有効性等を踏まえ、優先度の高い機能から整備する必要があること、また、他の情報システムと連携する場合に相互運用性及びデータ互換性についても併せて記載する必要があることに留意するものとする。

なお、クラウドサービス(SaaS)等が提供する機能を利用する場合には、その利用する機能について記載するものとする。

A) 機能に関する事項

情報システムにおいて備える機能について、処理内容、入出力情報・方法、入力、

出力の関係等を記載する。なお、他の情報システムが類似の機能を持つ場合は、その機能を活用することも検討すること。

B) 画面に関する事項

情報システムにおいて入出力される帳票について、必要な帳票の一覧および概要等を記載する。なお、業務のデジタル化を前提に、帳票は最小限にすることが望ましい。また、情報の送信等の行った操作が実施されたかどうか画面上で確認できるものを検討すること。

C) 外部インターフェースに関する事項

整備する情報システムとほかの情報システムとの連携（外部インターフェース）について、外部インターフェース一覧として、相手先の情報システム、送受信データ名、送受信タイミング、送受信の条件の基本的な考え方等を記載する。外部インターフェースについては、オープンなAPIとしての活用が行われることも想定して整備すること。

イ 非機能要件の定義

非機能要件について、次のA) からE) までに掲げる事項をもって定義する。定義の内容は、業務・情報システム両面で必要な要件を、網羅するものとする。なお、非機能要件は、技術的に検討を要する事項を多分に含むことから、日本産業規格等のほか、RFI等を通じて、広く情報を取得し、原則としてあるクラウドサービス活用以外の内容も含めた実現性等の検証を行うものとする。

A) ユーザビリティ及びアクセシビリティ

情報システムの各機能におけるユーザビリティ及びアクセシビリティについて、日本産業規格等を踏まえつつ、情報システムの利用者の種類、特性及び利用において配慮すべき事項等を記載すること。

B) システム方式に関する事項

クラウドサービス、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク等の情報システムの構成に関する全体の方針等の案について記載する。

特にクラウドサービスについては、「奈良デジタル戦略」に基づき、極力クラウドネイティブな構成となるよう留意すること。

なお、ネットワークは新たに構築するのではなく、既存のネットワークに関する資料を利用し、システム事業者に対する説明資料を作成すること。

C) 規模に関する事項

情報システムの規模について、処理件数、利用者数等を記載する。

D) 性能に関する事項

情報システムの性能について、応答時間、バッチ処理時間等を記載する。特に、性能が過度にならないよう適切な要件とすること。

E) 信頼性に関する事項

情報システムの信頼性について、稼働率等を記載する。特に過度にならないよう適切な要件とすること。

F) 拡張性に関する事項

情報システムの性能及び機能の拡張性要件について記載する。特に、将来の機能改修や、社会情勢の変化、技術の変化、利用状況の変化等に対して、柔軟で効率的な対応を行うことを念頭に、要件を定めること。

G) 上位互換性に関する事項

情報システムを構成するOS及びミドルウェア等のバージョンアップ時における情報システムの改修の許容度等を記載する。

H) 中立性に関する事項

情報システムの中立性については、いわゆるベンダーロックインの解消等による調達コストの削減、透明性向上等を図るため、市場において容易に取得できるオープンな標準的技術又は製品を用いる等の要件について記載する。なお、技術又は製品について指定する場合には、指定を行う合理的な理由を明記した上で、クラウドサービス、ハードウェア、ソフトウェア製品等の構成を明らかにすること。また、情報システムを利用する端末についても、特定のハードウェア又はソフトウェアに依存しないよう留意すること。

I) 継続性に関する事項

情報システムの運用の継続性について、障害、災害等による情報システムの問題発生時に求められる機能、システム構成、その目標復旧時点及び目標復旧時間等を記載する。

J) 情報セキュリティに関する事項

情報セキュリティの情報セキュリティ対策に関する事項について記載する。

K) 情報システム稼働環境に関する事項

クラウドサービスの構成、ハードウェアの構成、ソフトウェア製品の構成、ネットワークの構成、施設・設備要件等について記載する。なお、稼働環境については、クラウドサービスの利用環境やオンプレミスの場合におけるサーバ環境だけでなく、クライアント環境（OS、ブラウザ等）の要件も記載すること。また、プロジェクトの特性を踏まえて合理的な構成となるよう要件整理を行い、不要な調達を行わないこと。

L) テストに関する事項

情報システムの設計から運用開始に至るまでの全てのテストについて、テストの種類、目的、内容、実施者、合否判断基準、テスト実施環境等を記載する。

M) 移行に関する事項

本番環境への業務移行、システム移行及びデータ移行について、移行時期、移行方式、移行対象、移行環境等を記載する。

N) 引継ぎに関する事項

情報システムの開発、運用等について、他の関係事業者への引継ぎに関する要件を記載する。

O) 教育に関する事項

当課、業務実施部門等を中心とする情報システムの利用者に対する教育について、教育対象者の範囲、業務実施手順やシステム操作説明等のマニュアルの作成、教育の方法、研修環境等を記載する。

P) 運用に関する事項

情報システムの運用時間、運用監視、障害復旧、その他の運用管理方針、運用環境等に関する要件を記載する。なお、この運用要件は、次のQ)に掲げる保守要件と明確に区別して記載すること。

Q) 保守に関する事項

情報システムを構成するクラウドサービス、ハードウェア、ソフトウェア製品、アプリケーションプログラム等の保守、サポート体制、保守環境等に関する要件を記載する。なお、この保守要件は、情報システムの機能改修及び更改と明確に区別して記載すること。

2 調達仕様書案等一式の作成支援

① 調達仕様書案等の作成

令和8年度に契約する以下の業務（以下「調達対象案件」という。）調達仕様書について、「1 要件定義」を踏まえて、その仕様書案の作成を行うこと。作成にあたっては、土木事務所より収集した改善要望等について、実現可否を確認した上で反映させること。また、調達対象案件を発注するにあたっての評価基準（案）を作成すること。

・（仮称）奈良県道路防災情報システム開発業務

② 予算要求支援

A) 初期導入費用、運用保守費用、ハードウェア費用、経年後の機能改修にかかる費用等、具体的なコストを算出する。またシステムの導入効果を整理すること。

B) 上記A)を踏まえた、県庁内の会議に関する資料を作成すること。

③ 土木事務所説明資料

システム導入後にシステムを使用する土木事務所職員に向けた、システムの概要に関する資料を作成すること。

第3 作業要件

1 業務計画書の策定

受注者は、本業務の開始後速やかに、作業実施計画書を提出し、県の承認を得ること。作業実施計画書には、以下の内容を含めること。

本業務における作業項目、作業内容、作業スケジュール、受注者と県の体制・役割分担、基本的進め方、進捗報告等の会議体設定案等

2 作業実施体制

① 発注者の体制

組織または要員	業務内容・役割
県	・本プロジェクトの調達及び契約締結後の調整を主体となって実施する。プロジェクト管理状況の確認、承認及び納入成果物の承認を行う。 ・プロジェクトの全体進捗管理を行う。 ・関係各課、出先機関との仕様調整及び内容確認において必要な調整、連携を行う。 ・業務機能等の仕様を検討、確認する。
総括調査員 道路マネジメント課 課長補佐	作業計画・成果物等の確認と承認を行う。
主任調査員 道路マネジメント課 道路DX推進係 係長	プロジェクト管理を実施するとともに、関係者との調整を行い、プロジェクト全体の円滑な推進を図る。
調査員 道路マネジメント課 道路DX推進係 係員	各業務の調整及び進行・進捗管理を行う。

② 受託者の体制

本業務の作業実施体制を提示し、県の承認を得るものとし、受託者の体制は以下の条件を満たすこと。受託者は、作業時の体制について、必要な人員とその役割、責任分担、指示体制及び連絡体制を業務計画書に記述し、県の承認を得ること。連絡先は通常時と緊急時における電話番号及び電子メールアドレスとする。（緊急連絡先としては携帯電話・スマートフォン等を明示すること。）なお、以下の業務責任者を配置すること。

● 業務責任者

1) のいずれかの資格及び2) の実績を有すること。

1) 資格：① 情報処理推進機構（IPA）の「ITストラテジスト」等の情報処理技術者試験の高度試験に合格した資格

② ISACA CISA（公認情報システム監査人）

③ ITIL Expert

④ ①～③と同等の能力を有する資格

2) 実績：「国、地方公共団体におけるシステムの調達検討に関する業務」に従事した経験を有する者

※ 業務責任者とは、本業務の総合的な責任を持つ人物であり、[※]打合せ等に毎回出席する担当者とする。

注：打合せ等とは県が必要と判断する主要な会議についてとする。またWeb会議システムでの参加も認める。当日所用等で参加できない場合でも重要内容について電話やメール等で速やかに内容を確認できる連絡体制が確保されている場合には欠席を認めるものとする。

3 成果物

① 納入期限

成果物の納入期限については、次のとおりである。

- ・令和8年3月19日

ただし、後述する(② 成果物の提出)については、取り扱いを別とする。

② 成果物の提出

全体スケジュールに従い、「別紙」のものを必要な時期に、県に提出し、承認を得ること。

ただし、「別紙」については、県の想定であるため、契約締結後に作成する業務実施計画書で定め、県の承認を得ること。

③ 納品条件

成果物の納品方法は以下のとおり。

- ・成果物は原則として日本語で作成すること。ただし、日本国においても英字で表記されることが一般的な文言については、そのまま記載しても構わないものとする。
- ・用字、用字及び記述符号については、「公用文作成の考え方（令和4年1月11日内閣官房長官通知）」を参考にする。
- ・情報処理の用語の表記については、日本産業規格（JIS）の規定を参考にする。
- ・成果物は、電子媒体（CD 又はDVD）として2部、印刷物として正本1部提出すること。
- ・納品場所は、奈良県県土マネジメント部道路マネジメント課とする。
- ・納品後、県において改変が可能となるよう、Microsoft Office形式や図表等の元データも併せて納品すること。なお、業務効率化のために、ツールから出力される結果を成果物にしている場合は、県と協議の上でそれを納品することも可能とする。
- ・成果物の作成にあたって、特別なツールを利用する場合には、県の承認を得ること。
- ・受託者が保有する特許などを用いる場合には、成果物にその旨を明記すること。

提出物一覧

項番	提出物一覧	納品数	納品形態	備考
1	業務計画書	1部	電子	セキュリティ対策に関する記載含む。 契約締結後、2週間程度
2	業務報告書	1部	電子	
3	調達仕様書案	1部	電子	
4	予算要求支援、庁内会議資料	1部	電子	令和7年11月頃
5	土木事務所説明資料	1部	電子	「1 要件定義」実施の段階
6	打合せ簿	1部	電子	都度

- ・提出した資料に修正等がある場合、電子媒体については、修正後の全編を速やかに提出すること。
- ・修正を実施した場合は、修正等の履歴がわかるように管理すること。
- ・本委託業務での作業の中で、県が指定した成果物に相当すると考えられるドキュメントについては、協議の上、成果物とすること。

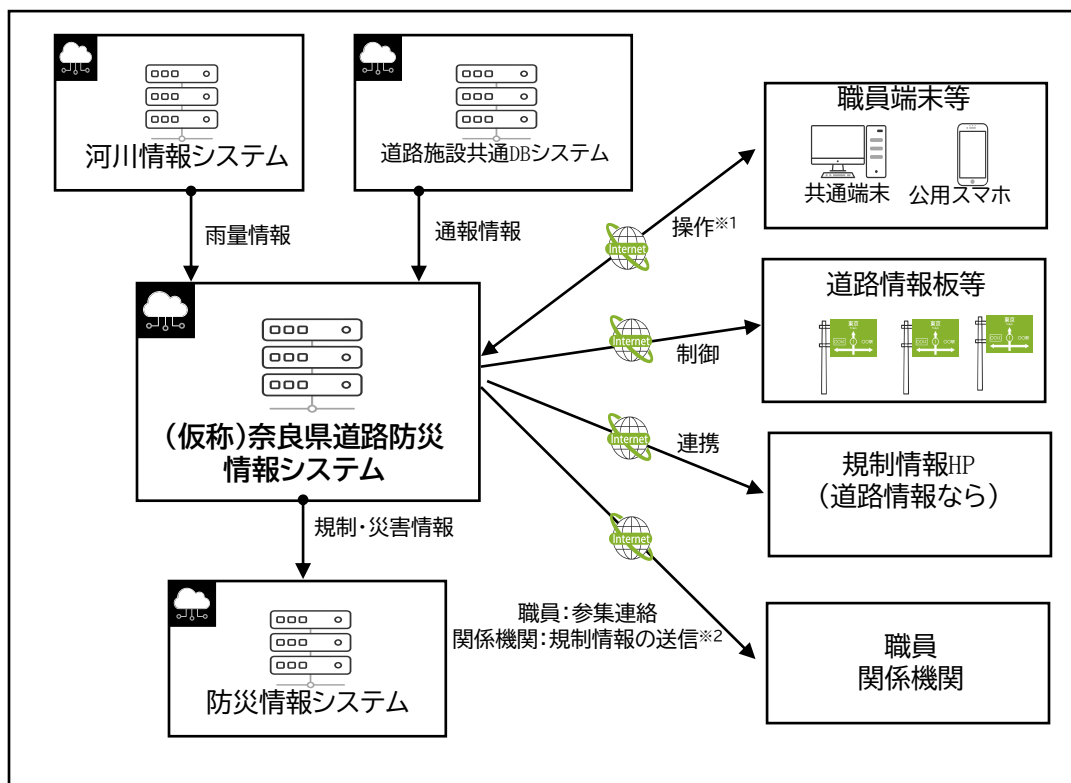


図1 システム構成図 (イメージ)

※1 データ連携は発生せず

※2 メールまたはFAXによる送信

表1 機能一覧

No.	機能名	機能内容
1	雨量情報の取得機能	河川情報システムから時間雨量と累計雨量の情報を取得する機能(取得する方式案は以下のとおり) 案1:河川情報システムからメールを受信して解析する 案2;河川情報システムへデータを取り込みに行く
2	事前通行規制区間判定機能	1 で取得した時間雨量と累計雨量、路線や区間の情報を自動で整理し、規制区間を判定
3	各種通知機能	FAX/メール/自動音声電話で通知
4	規制情報閲覧機能	雨量情報や規制情報を閲覧できる機能 災害規制の場合は、職員が入力した規制情報を整理して表示する機能
5	規制情報の登録・確認機能 規制情報の承認機能	規制情報を公開・各種システム更新の前に、職員がボタン操作等で登録・確認できる機能
6	道路情報ならの入力機能	規制情報を道路情報ならに入力する機能
7	道路情報ならでの道路規制情報の受信機能	道路情報なら側で規制情報を受信し、公開する機能の改修
8	道路情報板制御機能	規制情報を道路情報板に入力する機能
9	各種資料出力機能	以下の資料の作成・出力機能 ・道路通行規制状況報告書 ・報告 1 ・災害情報とりまとめツール ・様式 2 ・報道資料 ・緊急勤務日誌・報告書
10	通報情報の登録機能	通報でヒアリングした情報を登録できる機能
11	現場確認結果の登録機能	現場確認結果の入力や位置登録、写真のアップロードが行える機能
12	地図機能	以下の情報などの地図表示機能 ・規制状況(区間等) ・災害発生場所 ・参集・配備状況
13	ユーザー管理機能	ユーザー情報の登録・編集・管理機能
14	マスタ管理機能	道路交通センサスや路線の情報等のマスタデータを管理する機能

表2 データベース項目一覧

No.	データベース項目	入力方法	
		雨量規制の場合	災害規制の場合
1	日時	自動/選択	自動/選択
2	道路種別	自動	選択
3	路線名	自動	選択
4	場所 市町村名	自動	入力
5	(場所 地内)		入力
6	起点地名	自動	緯度経度から自動入力
7	終点地名	自動	緯度経度から自動入力
8	起点緯度経度	自動	地図から選択
9	終点緯度経度	自動	地図から選択
10	内容		入力
11	交通規制	自動	選択
12	規制延長	自動	起点終点緯度経度から自動入力
13	人身有無		選択
14	人身内容		入力
15	物損有無		選択
16	物損内容		入力
17	孤立集落有無		選択
18	孤立集落戸数・人口		入力
19	う回路有無	自動	選択
20	う回路路線名	自動	選択
21	経緯	自動	入力
22	規制区間	自動	選択
23	規制時気象状況_時間雨量	自動	
24	規制時気象状況_連続雨量	自動	
25	規制時気象状況_その他	選択/入力	
26	事前通行規制区間	自動	
27	規制基準又は規制理由_時間雨量	自動	
28	規制基準又は規制理由_連続雨量	自動	
29	被害額		入力
30	災害程度		入力
31	第一発見者		入力
32	通報日時		自動/選択
33	規制開始日時	自動/選択	自動/選択
34	規制変更日時	自動/選択	自動/選択
35	規制終了日時	自動/選択	自動/選択
36	規制解除見込み及び理由	入力	入力
37	う回路の規制状況	自動	自動
38	問合せ先		入力
39	災害規制		自動
40	雨量規制	自動	
41	整備局番号	自動	自動
42	県番号	自動	自動
43	停電有無		選択
44	停電世帯数		入力
45	マスコミ有無		選択
46	交通量	自動	自動
47	位置図	自動	自動

No.	データベース項目	入力方法	
		雨量規制の場合	災害規制の場合
48	詳細図	自動	自動
49	写真		選択/撮影
50	緊急体制開始時間	自動	自動
51	緊急体制解除時間	自動	自動
52	緊急体制発動理由	選択/入力	選択/入力
53	緊急体制解除理由	選択/入力	選択/入力

表3 連携検討の対象となる道路情報板

事務所	No	路線名	設置箇所	設置路線の交通量				表示板	メーカー	設置 年度	経過 年数	残寿命 (寿命 19 年に設定)	IP 化対応 可否	土木事務所 との接続回線	インターネットサービスの 対応エリア			緯度,経度	進行方向 (4 方向)	片面、 両面	車 線 数	支柱形式
				H27 セ ンサス (台/ 日)	H27 セ ンサス (台 /12h)	R3 セン サス (台 /12h)	12h 交 通量の 増減率 (%)								NTT (フレッツ光)	KCN	LTE					
奈良 宇陀	3	国道369号	奈良市都祁吐山	9,198	7,021	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2002 年	23 年	-4 年	可	NTT 加入	○	○	△3	34.5856493, 135.9674081	南行き	片面	2	F 柱
奈良	4	国道369号	奈良市川上町	6,020	4,929	4,017	-19%	HL3 形	岩崎電気	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.7011144, 135.8438035	東行き	片面	2	F 柱
奈良	5	国道25号	天理市杣之内町	2,151	1,707	未観測	-	HL3 形	星和電機	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.5910071, 135.8486603	北行き	片面	2	門柱
奈良	7	国道25号	天理市福住町 (天理方面)	2,151	1,707	未観測	-	B3L 形	星和電機	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.6057529, 135.9079281	南行き	片面	2	その他(小 型)
奈良	9	国道25号	奈良市針町	3,640	2,844	未観測	-	B3L 形	星和電機	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.6138444, 135.9586238	北行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	10	国道25号	山添村三ヶ谷	783	642	未観測	-	B3L 形	星和電機	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6507209, 136.0183576	北行き	片面	1	その他 (小型)
奈良	12	国道25号	山添村大西(針方 面)	648	531	未観測	-	B3L 形	星和電機	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6785617, 136.0442976	南行き	片面	2	その他(小 型)
奈良	13	国道25号	山添村遅瀬	277	218	未観測	-	B3L 形	星和電機	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6986791, 136.0609585	南行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	18	奈良名張線	奈良市白毫寺町	8,515	6,500	4,598	-29%	HL3 形	コイト電工	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.6686126, 135.8487988	南行き	片面	2	F 柱
奈良	20	国道369号	奈良市柳生町 (水間方面)	613	507	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.7335965, 135.9511049	南行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	21	国道369号	奈良市水間町 (柳生方面)	613	507	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6770253, 135.9502138	北行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	22	国道369号	奈良市水間町 (針方面)	2,148	1,732	865	-50%	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6724358, 135.9475980	南行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	26	奈良名張線	奈良市水間町 (名張方面)	1,515	1,242	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6752869, 135.9517963	北行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	28	奈良名張線	山添村中峰山 (名張方面)	1,481	1,214	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6870128, 136.0642164	北行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	29	奈良名張線	山添村葛尾 (山添方面)	1,481	1,214	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.6523920, 136.0639277	北行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	30	笠置山添線	山添村遅瀬 (柳生方面)	2,268	1,844	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	△2	34.6995454, 136.0588060	北行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	31	上野南山城線	奈良市月ヶ瀬長 引 (上野方面)	1,839	1,483	未観測	-	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.7048349, 136.0290818	西行き	片面	2	その他 (小型)
奈良	32	上野南山城線	奈良市月ヶ瀬石 打 (奈良方面)	1,957	1,604	1,627	1%	B3L 形	星和電機	2007 年	18 年	1 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.7208929, 136.0636256	南行き	片面	2	その他 (小型)
郡山	35	国道 168 号	生駒市辻町 (北向き)	22,96 5	16,88 6	未観測	-	HLBM 形	星和電機	2020 年	5 年	14 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.6965778, 135.7089145	北行き	片面	4	F 柱
郡山	36	大阪生駒線	生駒市俵口町 (大阪向き)	29,31 7	19,45 5	16,484	-15%	HLM7 形	星和電機	2021 年	4 年	15 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.7019245, 135.6979162	西行き	片面	4	F 柱
高田	37	国道 309 号	御所市名柄交差 点 (西向き)	14,55 0	11,10 7	未観測	-	NHL7 形	星和電機	2017 年	8 年	11 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.4426355, 135.7157448	西行き	片面	2	F 柱

事務所	No	路線名	設置箇所	設置路線の交通量				表示板	メーカー	設置年度	経過年数	残寿命 (寿命 19 年に設定)	IP 化対応 可否	土木事務所 との接続回線	インターネットサービスの 対応エリア			緯度,経度	進行方向 (4 方向)	片面、 両面	車 線 数	支柱形式
				H27 セ ンサス (台/ 日)	H27 セ ンサス (台 /12h)	R3 セン サス (台 /12h)	12h 交 通量の 増減率 (%)								NTT (フレッツ光)	KCN	LTE					
高田	38	国道 309 号	御所市関屋 (奈良向き)	4,439	3,441	3,508	2%	NHL7 形	星和電機	2022 年	3 年	16 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.4392597, 135.7099271	東行き	片面	2	F 柱
高田	39	国道 309 号	御所市関屋 (大阪向き)	4,439	3,441	3,508	2%	NHL7 形	星和電機	2020 年	5 年	14 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.4392597, 135.7099271	西行き	片面	2	F 柱
高田	40	御所香芝線	御所市名柄交差 点 (北向き)	12,45 4	9,435	未観測	-	NHL7 形	星和電機	2020 年	5 年	14 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.4405427, 135.7143531	北行き	片面	2	F 柱
高田	41	御所香芝線	御所市名柄交差 点 (南向き)	12,56 3	9,446	6,960	-26%	NHL7 形	星和電機	2017 年	8 年	11 年	可	NTT VPN	○	○	○	34.4433738, 135.7144634	南行き	片面	2	F 柱
宇陀 中和	42	国道 165 号	桜井市初瀬	13,60 9	10,31 0	10,108	-2%	HL3 形	岩崎電気	2003 年	22 年	-3 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.5311683, 135.9119098	東行き	片面	2	F 柱
宇陀	44	国道 165 号	宇陀市榛原長峯	11,23 5	8,576	5,818	-32%	HL3 形	金門電気	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.5404787, 135.9698992	南行き	片面	2	F 柱
宇陀	45	国道 165 号	宇陀市室生大野	11,23 5	8,576	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.5607589, 136.0053161	東行き	片面	2	F 柱
宇陀 中和	49	国道 166 号	桜井市忍阪	13,50 5	10,30 9	未観測	-	HL3 形	星和電機	2003 年	22 年	-3 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.5038843, 135.8742469	東行き	片面	2	F 柱
宇陀	50	国道 166 号	宇陀市大宇陀内 原	9,216	7,035	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.4945673, 135.9301834	北行き	片面	2	F 柱
宇陀	51	国道 166 号	宇陀市菟田野佐 倉	4,845	3,727	未観測	-	HL3 形	金門電気	2003 年	22 年	-3 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.4420408, 135.9820985	南行き	片面	2	F 柱
宇陀	52	国道 166 号	東吉野村杉谷	844	692	671	-3%	HL3 形	金門電気	2003 年	22 年	-3 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.4172039, 136.0685870	西行き	片面	2	F 柱
宇陀	54	国道 369 号	宇陀市榛原檜牧	3,559	2,802	3,334	19%	HL3 形	コイト電工	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.5287747, 135.9671546	北行き	片面	2	F 柱
宇陀	55	国道 369 号	宇陀市榛原内牧	2,845	2,258	2,949	31%	HL3 形	星和電機	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.4950573, 135.9977593	南行き	片面	2	F 柱
宇陀	56	国道 369 号	曾爾村掛 (上り)	2,845	2,258	未観測	-	HL3 形	金門電気	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.4984088, 136.1122507	南行き	片面	2	F 柱
宇陀	57	国道 369 号	曾爾村掛 (下り)	2,845	2,258	未観測	-	HL3 形	金門電気	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.4952175, 136.1135060	北行き	片面	2	F 柱
宇陀	58	国道 369 号	御杖村神末	1,872	1,510	1,465	-3%	HL3 形	星和電機	2004 年	21 年	-2 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.5130627, 136.2011378	南行き	片面	2	F 柱
吉野	59	国道 309 号	大淀町下泷	9,441	7,207	未観測	-	HL3 形	金門電気	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.3839721, 135.7831209	東行き	片面	2	F 柱
吉野	61	国道 169 号	大淀町芦原	17,04 4	12,62 5	未観測	-	HL3 形	金門電気	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.4134785, 135.7962278	南行き	片面	4	F 柱
吉野	62	国道 370 号	吉野町三茶屋	3,976	3,082	未観測	-	HL3 形	金門電気	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.4236948, 135.9378981	南行き	片面	2	F 柱
吉野	63	国道 169 号	吉野町宮滝	1,019	842	未観測	-	HL7 形	星和電機	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.3772393, 135.8954364	東行き	片面	2	F 柱
吉野	65	国道 169 号	川上村迫	4,727	3,636	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.3379705, 135.9539729	北行き	片面	2	F 柱
吉野	66	国道 169 号	川上村迫	4,727	3,636	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.3376147, 135.9541670	南行き	片面	2	F 柱
吉野	67	国道 169 号	川上村柏木	1,283	1,043	1,305	25%	HL3 形	金門電気	2003 年	22 年	-3 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.2795277, 136.0047944	南行き	片面	2	F 柱

事務所	No	路線名	設置箇所	設置路線の交通量				表示板	メーカー	設置年度	経過年数	残寿命 (寿命 19 年に設定)	IP 化対応可否	土木事務所との接続回線	インターネットサービスの対応エリア			緯度,経度	進行方向 (4 方向)	片面、両面	車線数	支柱形式
				H27 センサス (台/日)	H27 センサス (台/12h)	R3 センサス (台/12h)	12h 交通量の増減率 (%)								NTT (フレッツ光)	KCN	LTE					
吉野	68	国道 169 号	川上村伯母谷	1,283	1,043	未観測	-	HL3 形	金門電気	1999 年	26 年	-7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.2371697, 135.9920378	南行き	片面	2	F 柱
吉野	69	大台ヶ原公園川上線	川上村伯母谷(山葵谷)	263	210	未観測	-	NHL3 形	星和電機	2012 年	13 年	6 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.2357882, 135.9906042	南行き	片面	1	F 柱
吉野	70	国道 169 号	川上村西原	1,268	1,039	未観測	-	HL3 形	星和電機	2003 年	22 年	-3 年	可	NTT 加入	×	○	△2	34.1981101, 135.9994769	北行き	片面	2	F 柱
吉野	71	国道 169 号	上北山村河合	1,268	1,039	1,136	9%	HL3 形	金門電気	1999 年	26 年	-7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.1398493, 135.9999272	南行き	両面	2	門柱
吉野	72	国道 169 号	上北山村河合	1,268	1,039	1,136	9%	HL3 形	金門電気	1999 年	26 年	-7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.1398010, 135.9999684	北行き	両面	2	門柱
吉野	73	国道 169 号	下北山村上池原	971	796	未観測	-	HL3 形	金門電気	1999 年	26 年	-7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.0481836, 135.9607461	東行き	両面	2	門柱
吉野	74	国道 169 号	下北山村上池原	971	796	未観測	-	HL3 形	金門電気	1999 年	26 年	-7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.0481653, 135.9607123	南行き	両面	2	門柱
吉野	75	国道 169 号	下北山村下桑原	971	796	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2006 年	19 年	0 年	可	NTT 加入	×	×	×	34.0104632, 136.0040417	西行き	片面	2	F 柱
吉野	76	国道 309 号	黒滝村桂原	1,576	1,281	未観測	-	HL3 形	金門電気	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.3048967, 135.8229849	南行き	片面	2	F 柱
吉野	77	国道 309 号	天川村川合	1,576	1,281	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.2476436, 135.8541397	南行き	片面	2	F 柱
吉野	78	国道 169 号	川上村大迫	1,283	1,043	未観測	-	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.2680525, 136.0088328	西行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	79	国道 169 号	川上村伯母谷	1,283	1,043	未観測	-	B3L 形	星和電機	2012 年	13 年	6 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.2381556, 135.9929786	南行き		2	その他 (小型)
吉野	80	国道 169 号	上北山村西原	1,268	1,039	1,136	9%	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.189633350 05374, 135.99481216 76606	北行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	81	大台ヶ原公園川上線	上北山村辻堂山	263	210	未観測	-	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	未接続	×	×	○	34.2060152, 136.0323464	東行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	82	大台ヶ原公園川上線	上北山村小椋	263	210	未観測	-	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	未接続	×	×	×	34.181255920 987816, 136.09714079 70721	北行き	片面	1	その他 (小型)
吉野	83	大台ヶ原公園川上線	上北山村西原	263	210	未観測	-	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	NTT 加入	×	×	○	34.2328259, 136.0142579	西行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	84	国道 169 号	下北山村上池原	971	796	未観測	-	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.0502074, 135.9681366	東行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	85	国道 169 号	下北山村上池原	971	796	未観測	-	B3L 形	星和電機	2012 年	13 年	6 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.0454620, 135.9593051	南行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	86	国道 169 号	下北山村下桑原	971	796	未観測	-	B3L 形	星和電機	2013 年	12 年	7 年	可	NTT 加入	×	○	○	34.0168046, 135.9821388	西行き	片面	2	その他 (小型)
吉野	87	国道 425 号	下北山村浦向	509	407	未観測	-	B3L 形	星和電機	2012 年	13 年	6 年	可	NTT 加入	×	○	○	33.9999980, 135.9492710	西行き	片面	1	その他 (小型)

事務所	No	路線名	設置箇所	設置路線の交通量				表示板	メーカー	設置年度	経過年数	残寿命 (寿命 19 年に設定)	IP 化対応可否	土木事務所との接続回線	インターネットサービスの対応エリア			緯度,経度	進行方向 (4 方向)	片面、両面	車線数	支柱形式
				H27 センサス (台/日)	H27 センサス (台/12h)	R3 センサス (台/12h)	12h 交通量の増減率 (%)								NTT (フレッツ光)	KCN	LTE					
五條	89	国道 168 号	吉野郡十津川村七色	2,006	1,763	未観測	-	HL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	33.8955381, 135.7633875	北行き	片面	2	門柱
五條	90	国道 168 号	吉野郡十津川村七色	2,006	1,763	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	33.8876352, 135.7596187	北行き	片面	2	その他 (小型)
五條	91	国道 168 号	吉野郡十津川村平谷	595	488	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	33.9369266, 135.7610302	北行き	片面	1	その他 (小型)
五條	92	国道 168 号	吉野郡十津川村平谷	2,006	1,763	486	-72%	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	33.9416321, 135.7668130	北行き	片面	2	その他 (小型)
五條	94	国道 168 号	吉野郡十津川村小原	2,218	1,818	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	NTT 加入	×	○	○	33.9892037, 135.7924747	南行き	片面	2	その他 (小型)
五條	95	国道 168 号	吉野郡十津川村小原	2,218	1,818	未観測	-	NHL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	33.9764443, 135.7997295	北行き	片面	1	F 柱
五條	96	国道 168 号	吉野郡十津川村湯之原	2,218	1,818	未観測	-	NHL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.0071276, 135.7938363	北行き	片面	2	F 柱
五條	97	国道 168 号	吉野郡十津川村川津	2,218	1,818	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.0613500, 135.7448803	南行き	片面	2	その他 (小型)
五條	98	国道 168 号	吉野郡十津川村上野地	2,218	1,818	1,226	-33%	NHL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	△2	34.0935574, 135.7563387	北行き	片面	2	F 柱
五條	99	国道 168 号	吉野郡十津川村上野地	2,218	1,818	1,226	-33%	NHL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	△2	34.0937959, 135.7565140	南行き	片面	2	F 柱
五條	100	国道 168 号	五條市大塔町宇井	2,218	1,818	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	△2	34.1474651, 135.7460792	北行き	片面	2	その他 (小型)
五條	101	国道 168 号	五條市大塔町小代下	400	315	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.1975297, 135.7310978	西行き	片面	2	その他 (小型)
五條	102	国道 168 号	五條市大塔町小代下	2,722	2,195	1,859	-15%	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	△3	34.1986548, 135.7311695	南行き	片面	2	その他 (小型)
五條	103	国道 168 号	五條市西吉野町西野 (西吉野町立川渡)	3,532	2,886	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	△3	34.2494874, 135.7383515	北行き	片面	2	その他 (小型)
五條	104	国道 168 号	五條市西吉野町宗川野	291	229	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.2641991, 135.7467287	南行き	片面	2	その他 (小型)
五條	105	国道 168 号	五條市西吉野町城戸	1,037	857	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.2815339, 135.7484164	北行き	片面	2	その他 (小型)
五條	106	国道 168 号	五條市西吉野町城戸	3,532	2,886	2,283	-21%	NHL3 形	コイト電工	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.2808475, 135.7484775	南行き	片面	2	門柱
五條	107	国道 168 号	五條市西吉野町神野	5,196	3,997	3,398	-15%	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.3012497, 135.7154964	南行き	片面	2	その他 (小型)
五條	108	国道 168 号	五條市大塔町小代	2,722	2,195	35	-98%	NHL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.1867897, 135.7416995	北行き	片面	2	F 柱
五條	109	国道 168 号	五條市大塔町阪本 (天辻)	3,532	2,886	未観測	-	NHL3 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.2179530, 135.7345980	南行き	片面	2	F 柱
五條	110	国道 168 号	五條市生子町	5,196	3,997	3,398	-15%	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	○	○	△3 本/5	34.3178026, 135.7031294	南行き	片面	2	その他 (小型)

事務所	No	路線名	設置箇所	設置路線の交通量				表示板	メーカー	設置 年度	経過 年数	残寿命 (寿命 19 年に設定)	IP 化対応 可否	土木事務所 との接続回線	インターネットサービスの 対応エリア			緯度,経度	進行方向 (4 方向)	片面、 両面	車 線 数	支柱形式
				H27 セ ンサス (台/ 日)	H27 セ ンサス (台 /12h)	R3 セン サス (台 /12h)	12h 交 通量の 増減率 (%)								NTT (フレッツ光)	KCN	LTE					
五條	111	国道 168 号	五條市野原町	11,43 9	8,666	未観測	-	NHL3 形	星和電機	2009 年	16 年	3 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.3424860, 135.6975158	南行き	片面	2	門柱
五條	112	国道 310 号	五條市中之町	9,845	7,911	未観測	-	HL3 形	金門電気	1997 年	28 年	-9 年	可	NTT 加入	○	○	○	34.3689460, 135.6797365	北行き	片面	2	F 柱
五條	113	国道 425 号	吉野郡十津川村 小川	509	407	未観測	-	HL3 形	コイト電工	2005 年	20 年	-1 年	可	NTT 加入	×	○	○	33.9641827, 135.8506773	東行き	片面	1	F 柱
五條	114	国道 425 号	吉野郡十津川村 高滝 (十津川村小原)	509	407	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	33.9728109, 135.8053336	東行き	片面	1	その他 (小型)
五條	115	国道 425 号	吉野郡十津川村 平谷	595	488	未観測	-	HL3 形	星和電機	2001 年	24 年	-5 年	可	NTT 加入	×	○	○	33.9387591, 135.7570867	西行き	片面	3	F 柱
五條	116	国道 425 号	吉野郡十津川村 迫西川	595	488	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	NTT 加入	×	○	△3	33.9666495, 135.6562289	北行き	片面	1	その他 (小型)
五條	117	下市宗松線	五條市西吉野町 城戸	1,037	857	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	×	34.2829271, 135.7503409	東行き	片面	2	その他 (小型)
五條	118	篠原宇井線	五條市大塔町宇 井	234	177	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.1523871, 135.7459535	東行き	片面	1	その他 (小型)
五條	119	高野天川線	吉野郡野迫川村 今井	400	315	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	×	34.2068978, 135.6805649	東行き	片面	2	その他 (小型)
五條	120	阪本五條線	五條市大塔町阪 本	445	350	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	△1	34.2132519, 135.7280320	北行き	片面	1	その他 (小型)
五條	121	阪本五條線	五條市火打町	2,096	1,718	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	○	○	○	34.3158512, 135.6705107	南行き	片面	2	その他 (小型)
五條	122	川津高野線	吉野郡十津川村 川津	329	242	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.0593771, 135.7483491	南行き	片面	1	その他 (小型)
五條	123	川津高野線	吉野郡野迫川村 北股	634	520	未観測	-	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	ISDN	×	○	○	34.1705322, 135.6351545	南行き	片面	1	その他 (小型)
五條	124	龍神十津川線	吉野郡十津川村 上湯川	326	257	65	-75%	B3L 形	星和電機	2010 年	15 年	4 年	可	NTT 加入	×	×	×	33.9158743, 135.6095488	東行き	片面	1	その他 (小型)

道路通行規制状況報告書（第 報）

別添帳票様式

規制の種類（雨量規制・雪凍結規制・その他災害規制）

令和 年 月 日 時 分現在 （ ）土木事務所（担当者名： ）

<路線名> 国 道 号 主要地方道 一 般 県道 線			
雨量・雪凍結規制	<規制区間> から まで		<規制延長> km
	<規制時気象状況> 時間雨量 mm 連続雨量 mm その他	<事前通行規制区間> 内 ・ 外	<規制基準又は規制理由> 時間雨量 mm 連続雨量 mm その他
	<規制区間> から まで		<規制延長> km
	<災害内容> 崩土・路肩決壊・冠水・落石 その他（ ）		<災害発生箇所> 市 町 村 地内
その他災害規制	<被害額>	<災害程度> L= H= W= Vm=	<被害状況> 人身・物損・なし
	<第一発見者> （ ） <通報日時> 月 日 時 分		
<規制種別> 全 面・片 側・大型車のみ		<規制開始日時> 月 日 時 分	<解除日時> 月 日 時 分
規制解除見込み及び理由			
<迂回路> 有 ・ 無 国道・主要・一般・市町村道 号 線		<迂回路の規制状況> 対象車両 原 因	

注：異常気象時における通行規制実施要領第6に定める通知、報告の際使用すること。

- ・上記表のうち、< >の事項については第一報として必ず記入し、災害等発生（確認）時から30分以内に道路マネジメント課あて通知すること。
- ・他の情報が分かり次第、速やかに第二報以降通知すること。
- ・現場状況のわかる位置図（事務所管内図）、平面図（道路台帳使用）、横断図（ポンチ絵）を添付すること。

○各管理者において公表する内容と整合を図ってください。

○9行「選択」の列は必ずプルダウンから選択願います。！直接入力不可！プルダウンが解除されている場合、【要確認】シートを参照

○黄色セルは入力必須、白色セルの入力は第二報以降、把握した時点で入力願います。

様式 1 0

[illegible]

件名：奈良県【雨量規制】一般国道●●号 雨量規制開始

関係機関 各位 ←〇〇課 〇〇

において、雨量規制による通行止めを開始しましたので、
下記の通り通知します。

- ①日時：令和6年 月 日（ ）〇〇：〇〇～ 事前通行規制
- ②場所：奈良県〇〇市〇〇～〇〇市〇〇 L＝〇〇.〇km
起点 経度 緯度
終点 経度 緯度
- ③交通規制：事前通行規制
- ④原因：雨量基準超過
- ⑤人身・物損被害：無
- ⑥迂回路：無
- ⑦孤立集落：無
- ⑧マスコミ：無
- ⑨交通量：〇〇台/日
- ⑩その他：なし
- ⑪時系列： 月 日（ ）〇〇：〇〇～ 事前通行規制

以上

奈良県 県土マネジメント部 道路マネジメント課

【規制報告テンプレート】200000（第1報）.pdf

平成〇〇年〇〇月〇〇日(〇)〇時時点

●●●●● ●●● ●●● ●●●
県道〇〇〇線(〇〇県〇〇村〇〇)の路肩決壊について

①日時: 平成〇年〇月〇日(〇)〇:〇〇～ 全面通行止

②場所: 一般県道 〇〇〇線 〇〇県〇〇村〇〇(●●●●●●●●●●) L = 〇. 〇km

【緯度・経度 〇〇.〇〇〇〇〇〇,〇〇.〇〇〇〇〇〇】

③交通規制: 全面通行止め

④原因: 路肩決壊

⑤人身・物損: 無

⑥迂回路有

⑦孤立集落: 無

⑧マスコミ: 無

⑨交通量: ●●台/日(H27センサス)

⑩その他:(特記事項) ※構造物の不具合は点検等の結果を記載のこと

⑪時系列

〇月〇日 〇:〇〇 全面通行止め。測量作業完了。

〇月〇日 ・倒木撤去作業、ならびに電線復旧作業中。

・コンサルタントと現地に入り、対策工法を検討。

・応急復旧として、被災箇所の上側を1m程度切りたて拡幅すべく、隣接地権者(林業)と現在交渉中。

・河川側については協議を行い、他のヤードにて大型土嚢の袋詰め作業を行い、現在運搬作業中。

〇月〇日 ・崩落面の整形作業に着手し、ブルーシートを設置。(仮設的に法面保護完了。)大型土のう製作作業中。

〇月〇日 ・山側掘削を計画していたが、地山状況を勘案し、川側拡幅に変更。

・河川区域内より大型土のう設置に着手。本日から夜間施工を実施。

〇月〇日 ・引き続き大型土のうを設置。全数約400個(2列10段)のうち40個設置(2列2段)完了

〇月〇日 ・〇月〇日(〇)〇時に仮復旧完了し、規制解除。

位置図

詳細図

被災箇所、集落、迂回路が分かるように

写真

被災状況や上記説明事項が分かるような写真を貼り付け

報 道 資 料

令和7年4月7日

奈良県県土マネジメント部道路マネジメント課
担当：●●
TEL (●●)●-●●(直通)
(内線●●)

国道●●号（●●村[○]●[○]）の崩土による通行止について

○月△日●時■分頃 ●●土木事務所に通報があり、国道●●号（●●村●●）において、崩土を確認しました。

本日、法面踏査を実施したところ、崩土により法面が不安定な状態で、安全を確保するために時間を要することから、しばらくの間通行止とします。

なお、今回の崩土による人的被害は確認されておらず、孤立集落も発生していません。

現 場 写 真
(国道●●号●●村●●地内)

緊急時対応日誌(緊急対応勤務報告書)

令和7年4月1日

1 従事状況

従事者の職・氏名	緊急体制時間	
	開始時間	解除時間

2 緊急体制発動・解除理由

発動			
解除			

3 通行止めの状況

路線名	規制箇所 (区間)	規制開始日時
		規制解除日時

4 関係機関への情報連絡状況